



坂井市社協だより

2019年
July
Vol.80

7月

あい愛まつり 笑顔で輪・和・笑

Topics

- 坂井市社協第8期 役員紹介 … P2
- 平成30年度事業・決算報告 …… P3
- 坂井市社会福祉大会お知らせ … P4
- 学習支援・こども食堂の取り組み・ P5
- 社協のサービス紹介シリーズ①… P6
- その他 …………… P7



シンガーソングライター ヒナタカコさん

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。



坂井市社協第8期 理事・監事、評議員紹介

坂井市社会福祉協議会役員改選に伴い、新たに理事及び監事が選任されました。今後とも、坂井市内の地域福祉の発展にご支援ご協力賜りますようお願いいたします。

新会長あいさつ



社会福祉法人
坂井市社会福祉協議会

会長 内田 正義

この度の、役員改選に伴いまして、2期目の会長職をお預かりすることになりました。改めて、与えられた使命と責任の重大さを、強く感じているところであります。

三十一年続いた平成の時代が流れ、新元号「令和」の御代がはじまりました。坂井市社会福祉協議会は、引き続き「あなたと一緒にあなたらしい幸せづくりを目指します」を基本理念として、さまざまな福祉課題に対応するための事業を実施してまいります。

昨今、国は「少子高齢」や「八〇五〇」問題など、複雑多様化した、地域における生活ニーズに対応するため、「我が事 丸ごとの地域共生社会」の構想を打ち出しました。

私も協議会でも坂井市などとの協働のもと、この大きな方向性に沿って、地域力強化推進事業を中心に事業展開を行っております。

「誰もが安心して 住み慣れた地域で暮らせる 共生のまちづくり」を推進するため、地域の人たちが主役となった、助け合い 支え合いができるお互い様の地域づくり、まちづくりを目指して、地域福祉の推進役を担えるよう、役職員一同、一丸となって取り組んでまいる所存でございます。

地域の皆さま方におかれましても、今後とも、地域福祉発展のためにご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

副会長

(ボランティア)

関 輝勝



(学識経験者)

大霜 範子



(学識経験者)

阿古江 唯 説



常務理事

(学識経験者)

牧田 重雄

理事

(民生委員・児童委員)

青山 比佐男

金谷 知美

(福祉施設)

尾崎 司

(福祉委員)

内江 輝三

小林 信義

(支部社協)

増尾 幹彦

田谷 武司

(各種団体)

西岡 善慧

(ボランティア)

伊藤 進

(行政職員)

三田 正博

監事

(地域福祉関係者)

岡本 正一

(学識経験者)

坂下 正二

評議員

(町内会・自治会)

倉橋 光一

林田 数一

西畑 毅

富田 裕信

(社会福祉法人)

小林 正人

(老人クラブ)

寺嶋 康至

(母子・父子団体)

岡崎 和恵

(障害者団体)

上野 孝子

(保護司)

多田 直子

(人権擁護委員)

柴田 正樹

(女性・青年関係)

定池 りゆ子

(市民間保育連盟)

高尾 誠

(坂井市校長会)

加藤 芳恵

(医療・保健関係)

金 定基

(商工・企業関係)

横川 善治

(NPO・市民組織)

武井 節

川上 龍信

辻岡 喜代和

正藤 露子



平成30年度

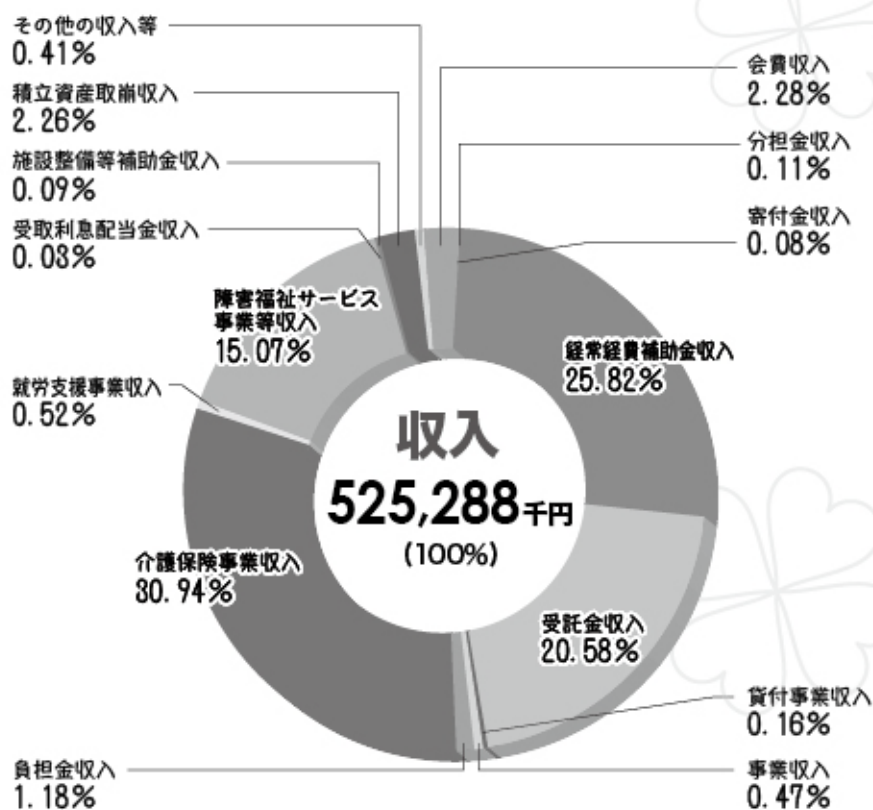
坂井市社会福祉協議会事業・決算報告

坂井市社協は、社会福祉法人としての基盤強化を図るとともに、「第2次坂井市地域福祉活動計画(かたいけのプラン)」に基づき、関係機関と連携を保ち、地域福祉・在宅福祉を推進しました。

主な重点事業として、法人運営事業では、法に則した規程の制定や改正を行い、会費等自主財源の確保や、全国・県等の研修会への参加、他事業所における視察等を行い質の向上に取り組みました。

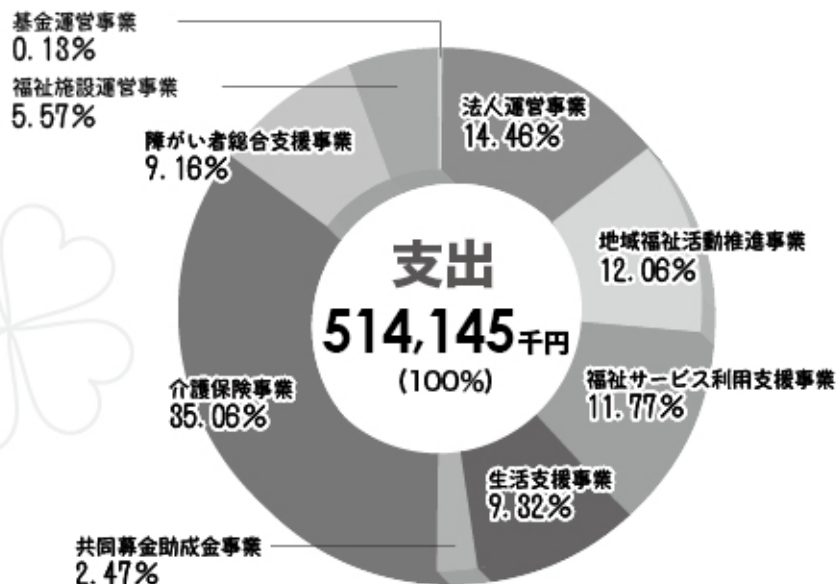
地域福祉・在宅福祉事業では、希望園の拠点を新保地区に移転し、新たな事業の利用者確保へ向けて、市や関係機関等と連携を図りながら、事業運営の強化や地域住民の理解を図れるよう取り組みました。

また、地域共生社会の実現に向け、ニーズに即した講座の開催や、地域力強化推進事業においてモデル地区を指定し、住民同士で支え合う土壌づくりに取り組みました。



(単位：千円)

会費収入	11,952
分担金収入	570
寄付金収入	398
経常経費補助金収入	135,611
受託金収入	108,106
貸付事業収入	842
事業収入	2,467
負担金収入	6,190
介護保険事業収入	162,503
就労支援事業収入	2,745
障害福祉サービス事業等収入	79,178
受取利息配当金収入	165
施設整備等補助金収入	509
積立資産取崩収入	11,870
その他の収入等	2,182
その他の収入	1,370
私的契約利用料収入	301
流動資産評価益等による資金増加額	68
固定資産売却収入	388
その他の施設整備等による収入	16
その他の活動による収入	39



(単位：千円)

法人運営事業	74,339
地域福祉活動推進事業	62,017
福祉サービス利用支援事業	60,513
生活支援事業	47,903
共同募金助成金事業	12,705
介護保険事業	180,240
障がい者総合支援事業	47,081
福祉施設運営事業	28,660
基金運営事業	687

第14回 坂井市社会福祉大会

「私たちが向かう地域共生社会」

～ みんなで高める地域力 ～

令和元年 **9月23日** 祝

13:00～15:30 [受付12:30～]

入場無料

情報保障席
完備

場 所 ハートピア春江大ホール

日 程
式 典 13:00～
講演会 14:00～

テーマ 『人と人がふれあう やさしくて
あったかい にぎわいを地域に創る』

講師 湯 浅 誠 氏

- 社会活動家
- 東京大学先端科学技術研究センター 特任教授
- 全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長



1969年東京都生まれ。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。政策決定の現場に携わったことで官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。2014～2019年まで法政大学教授。

著書に、「こどもが増えた！人口増・税収増の自治体経営」（泉房穂氏との共著、光文社新書、2019年）、「「なんとかする」子どもの貧困」（角川新書、2017年）、「ヒーローを待っていても世界は変わらない」（朝日新聞出版、2012年）、「反貧困」（岩波新書、2008年、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞）、「貧困についてとことん考えてみた」（茂木健一郎と共著、NHK出版、2010年）など多数。

「こども食堂」ってご存知ですか!

「こども食堂」の第1号は2012年、東京都大田区で立ち上がりました。
最新データで、全国のこども食堂は3,718か所。2年前までは319か所だったので、短期間で11倍以上と、大きく広がってきています。

こども食堂のスタイルは様々です。毎回100人以上が集まる、地域交流を目的とした規模の大きいところや、利用者を限定し、支援の必要な子どもとその家庭だけにしっかり関わっているところ、また、食にこだわって食文化の継承を目的にしているところもあり、こども食堂の魅力はその自発性と多様性にあります。

しかし、共通していることがあります。それは、利用する人にとってそこが安心して居られる場所だということ。

大田区の第1号こども食堂の名前の由来は、子ども専用食堂ではなく、子どもでも一人で来やすい食堂という意味だそうです。それはまた、子どもだけでなくだれでも、親も、高齢者も、若い人も来ていい場所でもあるとのこと。

さて、福井県のこども食堂は現在24か所。坂井市では2か所が活動しています。



7月14日(日)

子ども食堂 はあとの実 OPEN!!

初回となった、14日はみんなでカレーライスを食べました。地域の方から頂いた材料でボランティアが心をこめて調理したカレーライスを食べながら、子どもも大人も、のんびり楽しい時間をすごしました。

はあとの実では「あったかごはんおいしいね」「ここがあるからほっとする」「ここに来ることでまた明日から頑張れる」出会えた子どもたち、支える大人もそう感じられるような心とからだの休憩地点となる居場所づくりを目指し、月に1回、春江中コミュニティセンターでの開催を予定しています。みなさんも一度いらしてみませんか?

次回予定 8月25日(日) 11:45～
春江中コミュニティセンター

問合せ・参加申込先

rai-725-kuisinbou@i.softbank.jp (山腰)



食材(野菜、お米、調味料等)のおすそわけを募集しています。ご協力いただける方は山腰までご連絡ください。

"食事"を囲んだ多世代交流拠点

「丸岡・えが子ども食堂」

「えが子ども食堂」は毎月第3金曜日17時から、高松コミュニティセンターで夕食を提供しています。

利用するのは子どもたちを中心に、その親、近隣の一人暮らし高齢者、仕事帰りの若者など様々。

市内の農家や業者さんから食材の提供を受け、調理ボランティア、運営ボランティアの協力を得ながら活動しています。

最近では、音楽を演奏してくれる人、子どもたちとぬり絵をしてくれる人、箸の持ち方を教えてくれる人も現れ、「食事」を囲んだ地域の多世代交流拠点となってきました。

昨年8月のオープンからもうすぐ1年。孤食ではなく団らんのある場所、学校であつた出来事を話せる場所、仕事で疲れてちょっと休める場所、そんなだれもが来ていい「居場所」が定着してくことを期待します。



問合せ先 090-8702-2433 (ミヤジ)

子どもの学習支援事業の「学習支援員」を募集します

●事業の目的

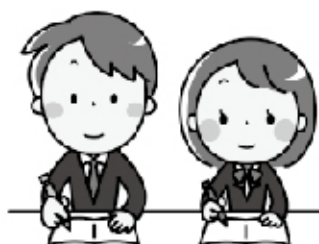
教員OBや大学生による学習支援ボランティアが、学習指導を実施し、学習習慣や生活習慣を確立し、学習意欲や進学率の向上を図ることを目的としています。

●実施日時 毎週土曜日 13:30～15:30 2時間

●実施場所 市内

●対象者 中学生

募集は随時
行っています。



問合せ先 坂井市社会福祉協議会・地域福祉課 子どもの学習支援係 ☎68-5060

社協の「ホームヘルパー」って どんなことをしているの？

社協のサービス
紹介シリーズ ①

ケース1

1 今までのヘルパーは困っている家事を代わりに行っていました。



2 今は、利用者さんが何に困っているのかを聞き取ります。



3 ヘルパーは、少しでも家事ができる方法をその方に合わせて提案します。



4

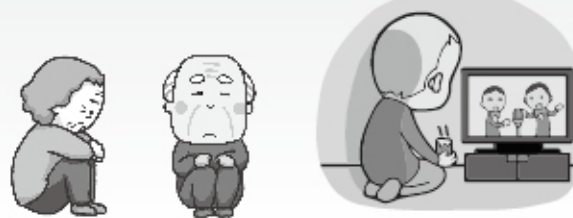


社協ヘルパーを使うと、
自分でできることが増えたり、
やりがいや生きがいが見つかり、
住み慣れた我が家での生活が、
続けられます。



ケース2

1 近年、高齢世帯や日中独居、認知症の方が
増えています。



2 ヘルパーは変化や気付いた事を家族に報告したり
心配ごとの相談を受けます。



3 家族や本人からの困りごとを聞き取り、
どうしたらよいかを一緒に考えて、
提案します。



社協の介護、障がい児者支援のお仕事相談会

社協では、ホームヘルパーや介護職員、看護職、障がい児等を支援して頂ける資格保持者を募集しています。

働く日数や時間などは様々です。一度、話を聞いてみませんか？

日時：8月4日(日) 11:00～14:00 予約不要

場所：坂井市社会福祉協議会 本部 担当：花木 島口

募集要項については、坂井市社協ホームページをご覧ください。

資格が無くても、
主婦の経験だけで
出来るヘルパーの
仕事もあります。



相談のご案内

会場	いきいきサロンセンター あい愛 TEL 82-1170	坂井市役所 丸岡支所 TEL 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) TEL 51-4545	坂井市社協本部 TEL 68-5070
8月	無料法律相談 5日(月) 網谷 威 弁護士 心配ごと相談 19日(月)	無料法律相談 6日(火) 安江 勤 弁護士 心配ごと相談 27日(火)	無料法律相談 21日(水) 諸隅 由佳子 弁護士 心配ごと相談 7日(水)	無料法律相談 22日(木) 森口 功一 弁護士 心配ごと相談 8日(木)
9月	無料法律相談 2日(月) 笹木 正人 弁護士 心配ごと相談 9日(月)	無料法律相談 10日(火) 玄津 辰弥 弁護士 心配ごと相談 24日(火)	無料法律相談 18日(水) 川上 賢正 弁護士 心配ごと相談 4日(水)	無料法律相談 26日(木) 光照 良真 弁護士 心配ごと相談 12日(木)
会場	三国コミュニティセンター	いきいきプラザ露の郷	春江中コミュニティセンター	坂井老人福祉センター
8月	26日(月)	5日(月)、19日(月)	1日(木)、15日(木) 3日(土)、17日(土)	1日(木)、15日(木)
9月	8日(日)	2日(月)	5日(木)、19日(木) 7日(土)、21日(土)	5日(木)、19日(木)

※春江中コミュニティセンターの土曜日については10:00~15:00の時間帯となります。

※坂井市での無料法律相談・心配ごと相談の会場は市社協本部、結婚相談は坂井老人福祉センターです。

無料法律相談…各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名まで

心配ごと相談…相談員は、民生委員・児童委員の方です。

結婚相談…相談員は、婦人福祉協議会の方です。

各相談は、開催日の13:00~16:00です。無料法律相談は混雑が予想されますので、一人20分の相談時間とさせていただきます。
相談予約、お問い合わせは、市社協/各支部(下記)まで。

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

●本部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1

総務課 TEL 0776-68-5070 FAX 0776-67-2807

E-mail: sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp

●地域福祉課

TEL 67-0699 FAX 67-2807

坂井市坂井地域包括支援センター TEL 67-5000 FAX 67-2807

ケアプランセンター TEL 67-5180 FAX 67-2807

ホームヘルパーステーション TEL 67-5152 FAX 67-2807

訪問入浴ステーション TEL 67-5181 FAX 67-2807

●みくに支部

〒913-0021 坂井市三国町薬門53-16-1(いきいきサロンセンターあい愛内)

TEL 82-1170 FAX 82-1593

いきいきサロンセンターあい愛 TEL 82-2020 FAX 82-1593

●まるおか支部

〒910-0242 坂井市丸岡町西里丸岡12-21-1(坂井市役所 丸岡支所内)

TEL 68-5060 FAX 67-2950

●はるえ支部

〒919-0412 坂井市春江町江留中10-15-1(春江総合福祉センター内)

TEL 51-4545 FAX 51-6269

●さかい支部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1(本部内)

TEL 67-0699 FAX 67-2807

●三国希望園

〒913-0031 坂井市三国町新保42-2-7

TEL 82-2365 FAX 82-2664

●のぞみ

れんげキッズ(れんげ)

TEL 82-3440 FAX 82-2664

TEL 82-4440 FAX 82-2664

●露の郷デイサービスセンター

〒910-0224 坂井市丸岡町八ヶ郷21-7-1(いきいきプラザ露の郷内)

TEL 68-5065 FAX 68-0067

●坂井老人福祉センター

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄19-1

TEL 67-0640